

Newsletter



No.68 1997. 1. 31

事務局：〒158 東京都世田谷区等々力6-39-15 産能大学内
 日本教育情報学会 運営本部事務局 TEL 03-3704-9168 FAX 03-3704-9456

日本教育情報学会 第13回年会のご案内 (第2報)

すでに第1報で (No.67 1996.11.25) で、研究発表大会の概要をお知らせしました。この第2報では一般研究、課題研究および特別企画「ホームページコンテスト」について、お知らせしますとともに、研究発表及びホームページコンテストの応募に関するご案内とさせていただきます。

下記の要領をご熟読の上、期限内に手続きくださいますようお願いいたします。

記

期 日 1997年8月8日 (金)・9日 (土)
 会 場 AST関西経理専門学校
 所在地 〒530 大阪市北区天神橋2丁目北1番2号
 TEL 06-358-1801, Fax 06-353-2638
 交 通 地下鉄 堺筋線、谷町線 南森町下車 徒歩3分
 JR東西線 (平成9年3月開業) 大阪天満宮下車 徒歩3分

8月8日 (金)	8月9日 (土)
10:00 ~ 12:00 研究発表	10:00 ~ 12:00 研究発表
12:00 ~ 13:00 昼食	12:00 ~ 13:00 昼食
13:00 ~ 14:30 研究発表	13:00 ~ 13:30 ホームページコンテスト
14:30 ~ 15:00 総会	13:00 ~ 17:00 研究発表
15:00 ~ 17:00 シンポジウム	
17:00 ~ 懇親会	

・シンポジウムテーマ
 「学校家庭社会における教育提携のあり方について」

- ・課題研究テーマ
1. 「専門学校における情報教育の多様化」
 2. 「インターネットの教育利用」
 3. 「学校家庭社会における教育提携のあり方について」
 4. 「地域教材の製作と共同利用」

1. 参加費

・会員の予約の場合

参加費 3,000円、資料代 3,000円、懇親会費 7,000円

・会員の当日の参加、または会員でない場合

参加費 3,000円、資料代 3,000円、懇親会費 7,000円

会員でない方々（小・中・高校・専門学校の先生方、企業の方々など）も会員に準じて発表できるようにする方法をとりますので、ご希望の方は年会事務局へご連絡ください。

2. 一般研究発表

(1) 発表申込者

会員及び会員に準ずるもの。

(2) 発表分野

①本会定款第4条（目的）にあるように、「教育情報に関する研究」であれば、特に内容は問いません。教育情報は大きくみて、教育に関する情報と情報に関する教育が含まれます

②これまでの発表セッションは次のとおりです。

教育情報一般、データベース、マルチメディア、メディア、教育用ソフト一般、学習ソフト開発、教材開発、情報システム開発、情報教育、情報処理教育、情報検索学習、シミュレーション学習、ツール学習、情報ネットワーク、パソコン通信、インターネット、ヒューマンインターフェース、学習評価、授業分析

(3) 発表申し込み関係スケジュール

①発表申込締切

平成9年5月10日（土）

②発表決定通知

平成9年5月15日（木）

③論文提出締切

平成9年6月28日（土）

いずれも締切日必着でお願いします。

(4) 発表申込方法

①同封の「年会一般研究申込書」に必要事項を記入の上、申込締切日までに（5月10日）、第13回年会実行委員会事務局へ送付してください。

発表申込書送付先・参加申込書送付先・問い合わせ先

〒530 大阪市北区天神橋2丁目北1番2号

A S T 関西経理専門学校

日本教育情報学会第13回年会実行委員会事務局 安田恭善宛

TEL 06-358-1801, Fax 06-353-2638

②研究発表会場で口頭発表できるのは、会員1人について一般研究1件だけです。口頭発表する会員を、申込書の「講演者」の欄に書いてください。

(5) 申込書の書き方

①年会一般研究発表申込書は、一般研究発表1件について1枚とします。

②講演者とは、研究発表会場で口頭発表をする会員です。

③共同研究者は何人でもかまいません。

④キーワードとして、前期発表セッション名の中から数語を含めて、10語以内を選んでください。

⑤概要はなるべく詳細に書いてください。

⑥会場で使用できる機器は、OHPとVTRです。パソコンは会場に用意できませんので、使用する場合は持参する機器の欄に記入してください。

(6) 発表者への連絡

①発表者には、5月15日頃発表の可否を連絡します。

②発表を可とされた申込者に対しては、論文の執筆要項をお送りします。

③論文の原稿枚数は、2枚または4枚とします。原稿は「年会論文集」の版下の形で、ワープロ出力したものを提出していただきます。

3. 課題研究発表

(1) 課題研究テーマ

課題研究発表会場は、以下の4会場をとり、各々小・中・高校、大学、専門学校、国の機関、地方自治体、データベース構築、海外の情報教育別に発表する形をとります。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. 「専門学校における情報教育の多様化」2. 「インターネットの教育利用」3. 「学校家庭社会における教育提携のあり方について」4. 「地域教材の製作と共同利用」 |
|---|

(2) 課題研究の審査

①課題研究発表は、各テーマごとに担当コーディネータが発表概要を詳細に検討し、発表の可否について審査します。

②発表の可否は、発表内容だけでなく、全体の発表件数を考慮して決定しますので、発表否となる場合もあることをご了承ください。

③課題研究として発表できない場合には、一般研究発表を別に申し込んでいても、課題研究分を一般研究として発表していただくことができます。

(3) 課題研究の申込方法

①年会課題研究発表申込書に必要事項を記入の上、申込締切日（5月10日）までに、第13回年会実行委員会事務局へ送付してください。

②他の事項は一般研究発表申込方法、申込書の書き方、発表者への連絡を参考にしてください。なお、記入の際に課題研究テーマの番号を該当欄に明記してください。

4. 特別企画

日本教育情報学会 ホームページコンテスト

最近、インターネットの加速度的な発展は、目を見張るものがあります。中でもホームページの普及は、2、3年前には考えられないものです。ホームページは、個人や企業、教育機関が自由に、比較的安い費用で、情報発信を行えるという点で、非常に画期的なものだといえます。このようなホームページの普及の中で、ホームページのクオリティを高めるとともに、教育における利用を考えるため、日本教育情報学会第13回年会において、ホームページコンテストを以下の要領で開催いたします。皆様のご参加をお待ちします。

{目的} インターネットにおける情報発信の適切化、ホームページの健全な発展と教育における利用をはかることを目的とする。

第1部 私のインターネット体験ベスト3 (ホームページ紹介)

多くの教育者、研究者がインターネットを活用する時代です。インターネットで提供される情報の効果的な共有と質の向上を進めるため、インターネットを利用している会員の皆様が、その体験の中から最も心をふるわせた、最も感激したホームページをあらかじめ紹介、推薦いただいて、大会当日公開いたします。

第2部 ホームページコンテスト

第1部の「私のインターネット体験ベスト3」に引き続き、第2部においては、ホームページコンテストを行います。これは第1部とは違い、会員であるなしを問わず、ホームページを作成者が、コンテスト参加申し込みを行い、申込者の中から審査を行うものです。

「表彰」

「日本教育情報学会賞」

「部門賞」

総合の部、小中学校の部、高校の部、大学の部、専修学校の部、
社会教育施設の部、個人の部
(副賞も用意しております。)

審査員・・・木田宏日本教育情報学会会長他

第1部・第2部とも詳細については、次号でお知らせいたします。